

山梨県立日川高等学校 部活動に係る活動方針

令和4.4

本校では、県が策定した「やまなし運動部活動ガイドライン」及び「やまなし文化部活動ガイドライン」に則り、部活動が生徒の自主的・自発的な参加により行われ、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育むよう、以下の活動方針を策定するものである。

■ 基本方針

文武両道の実践を軸に心身を鍛錬し、高い知性と教養、たくましい身体と精神力、人を思いやる豊かな感性をあわせ持つ生徒を育成する。

【生徒】

平日4時間学習・2時間練習(4-2体制)を目標に、効率的かつ実戦的な練習に取り組み、学習時間の確保と戦績向上の両立を目指す。

【教員】

エビデンス(根拠・検証結果・効果を証明するもの)に基づいた科学的、かつ効率的なトレーニングの研究とICTの活用により、練習時間の短縮と自身のワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の安定を図る。

■ 適切な部活動運営のための体制整備

- ・各部顧問は、年間活動計画ならびに毎月の活動計画を作成し、管理職に提出する。
- ・年間活動計画、毎月の活動計画は、生徒ならびに保護者に周知する。
- ・顧問の複数配置ならびに外部指導者を有効に活用し、円滑な運営に努める。
- ・管理職は、各部の実施状況を確認し、適切な運営への指導・助言を行う。
- ・事故防止のために定期的な施設設備の点検を行う。
- ・緊急時の連絡体制を整備する。

■ 4-2体制の実現に向けた合理的かつ効果的な活動の推進

- ・科学的根拠に基づく合理的な練習方法の研究と実践に努める。
- ・主体的な部活動の運営に資する、到達すべき目標の共有を顧問と生徒との間で図る。
- ・時間と成果を意識し、練習効率の向上を図る。
- ・けがを防ぐための体づくりと自己管理意識の醸成を図る。
- ・顧問は、生徒との普段のコミュニケーションを大切にし、生徒の状態把握に努める。
- ・サタデーサプリ実施日の午前は、原則として部活動は実施せずに、学習時間に充てる。
- ・定期考査一週間前、定期考査期間中は、学業を最優先とする。

■ 適切な休養日の設定

- ・「きずなの日」は、原則として部活動は休みとし、体調を整えること、教師ならびに生徒との交流に努める。
- ・週末に对外試合を実施した場合は、部活動ガイドラインに基づき、平日に部活動を休みとする日を設定し、生徒ならびに顧問の休養に努める。
- ・適切に休養日を設定し、生徒の活動へのモチベーションの維持ならびに向上を図ること、心身のリフレッシュを図る。